

## コンプライアンス活動報告

コンプライアンス委員会を開催し、コンプライアンス活動の実施状況等について報告がなされた。

### 記

#### 1. 開催日・場所

- ① 2024年7月26日(金) 経営会議 川西倉庫本社 新館3階ホール
- ② 2024年8月19日(月) 取締役会 同上

#### 2. 出席者

- ① コンプライアンス委員長、取締役(監査等委員除く)、上席執行役員、コンプライアンスオフィサー、コンプライアンス事務局長 計21名
- ② コンプライアンス委員長、取締役(監査等委員含む)、コンプライアンス事務局長 計9名

#### 3. 活動報告

- 1) 不正アクセス禁止法のうち、ネットワークを利用した不正アクセスの被害に合わない為のセキュリティ管理について、資料を用いて課内勉強会を開催し、内容の理解を深めた。(4月15日 情報システム部)
- 2) 労働基準法のうち、物流2024年問題であるトラックドライバーの労働時間規制の背景・概要や実際の取引の際に問題となる行為について、内容の周知を行った。(4月25日 名古屋支店)
- 3) 関税法のうち、不正薬物や知的財産侵害物品の取締り、貿易円滑化推進等の最近の税関行政について、講演会に参加し、内容の理解を深めた。(5月15日 京浜支店)
- 4) 外来生物法のうち、特定外来生物に指定されているヒアリの危険性や対応方法について、資料を用いて課内勉強会を開催し、内容の理解を深めた。(5月23日 神戸支店)
- 5) 道路交通法のうち、コンテナ輸送時の積載重量制限や運送手配を行う際のトラックの種類に関して、資料を用いて課内勉強会を開催し、内容の理解を深めた。(5月30日 国際部)
- 6) 通関業法のうち、主な税関業務の内容及び適正な貨物管理の為の注意点等について、税関作成資料を用いて勉強会を開催し、内容の理解を深めた。(6月17日 営業部)
- 7) 関税法のうち、輸入者自己申告制度に関する税関への提出書類や税関の事後確認の実施方法、留意事項等について社内勉強会に参加し、内容の理解を深めた。(6月26日 通関部、名古屋支店)
- 8) 関税法のうち、全国保税非違の現状や税関内の保税業務検査結果の指摘事項、適正な貨物管理の為の手法について資料を用いて課内勉強会を開催し、内容の理解を深めた。(6月27日 大阪支店)
- 9) 監査室は、継続して業務の適法性などについて各課所の監査を実施している。リスク管理面からみて不適切な事案については、改善指導を行い、フォローアップも実施している。

#### 4. コンプライアンスにかかる報告・相談窓口の利用状況

社内のコンプライアンス通報/相談窓口および弁護士事務所窓口(川西CPホットライン)への期間中の利用および通報はなかった。

以上